



科学英語講演（普通科 2 年生生理系）を実施しました！

3 月 13 日（木），イタリア出身で神戸大学博士研究員の Francesco Parente 先生をお招きして「科学英語講演」を行いました。Parente 先生には講師を務めて頂き，「On the infinite（無限について）」という題目で講演して頂きました。最初に，Parente 先生の出身国であるイタリアとその文化について話してくれました。後半は，自然数や偶数の集合を例に無限について講義した後，「ヒルベルトの無限ホテルのパラドックス無限ホテル」について一緒に考えました。生徒らは先生のところに駆け寄り，自然数にはなぜ「0」が含まれるのかを先生に質問し，先生が黒板を用いて説明してくれる一面もありました。以下，生徒の感想です。「英語をフルでは理解できない自分たちだが，図や表が細かく出てくるためイメージしやすかった。」「友達と相談する時間があって協力して問題を考えることが出来て楽しかった。」「完全なネイティブスピーカーじゃないから聴きやすくて理解もしやすかった。」「無限について考えることはなかったからおもしろかった。」「容易な英語で話してくださったので，理解に困ることはなかったです。楽しかったです。」「英語で講義を聞くと言う新鮮な体験を出来てよかったです。」



向陽防災科学スクールを実施しました！

3 月 21 日（金），高校 2 年生を対象に「向陽防災科学スクール」を実施しました。和歌山市危機管理部の方や自衛隊和歌山地方協力本部の方にお越しいただき，①炊き出し・配給訓練，②防災グッズ製作，③パーティション設置訓練，④マンホールトイレ設置見学，⑤救急法・輸送，⑥AED 操作要領を行いました。自ら体験することにより，これまでの学びを生きて働く知識・技能に変換し，危機管理意識を育むことができました。以下，生徒の感想です。「有事の際に今日学んだことが活かせるように，定期的に防災の知識を吸収したいと思う。」「危機意識を強く感じました。危機的状況に陥ったときのイメージをもっとしようと思いました。」「南海トラフ地震が近々来ると言われていて，それでもなかなか自分ごとに考えられずにいたけれど，半日を通して防災について学ぶことで，他人事のように捉えるのではなく，実際に起こりうることなどと意識して日々過ごしていきたいと感じた。」「高校生という立場の自分たちは避難所運営など現場でのリーダーシップが必要だと感じた。」



今年度のSSHニュースは 40 号で最終号となります。昨年度から第Ⅳ期が始動し，「紀の国和歌山から科学の大輪の花を咲かせるハイレベル科学技術系人材の育成」をテーマに，SSH活動に取り組んできました。皆さんの中に「主体性」や「科学コミュニケーション力」の芽は育ちましたか？1年間のSSH活動で身に付けた力を，これから学びに活かしてください！来年度も皆さんの活躍に期待します！